

プラチナスポット（白金限日取引） 取引要綱

添付資料

2017年2月

項目	内容
取引開始日	2017年3月21日（日中立会から）
市場	貴金属
商品	白金
取引の種類	限日現金決済先物取引
取引の対象	純度 99.95%以上の白金地金
帳入値段	「理論現物価格」* * 当社白金標準取引の「1 番限月」及び「6 番限月」の帳入値段を用いて当社市場内のフォワードレートを算出し、当該レートを用いて、その日の1 番限月の価格を納会日までの残日数相当分を現在価値に割引いて算出する。ただし、「1 番限月」の納会日については、「2 番限月」及び「6 番限月」の帳入値段を用いて当社市場内のフォワードレートを算出し、当該フォワードレートをを用いて理論現物価格を算出する。 ※ 別途 HP 相場表に 5 分間隔で理論現物価格の参考値を掲載
取引の期限	1 計算区域（限日取引） 1 計算区域の立会時間において成立し、又は 1 計算区域の直前の計算区域の立会終了時におけるロールオーバーにより発生し、転売若しくは買戻し又は建玉が発生した計算区域の立会時間終了時におけるロールオーバーにより消滅する限日取引とする。
取引単位	100 グラム
呼値及び呼値の単位	1 グラム当たり 1 円刻み
スワップポイント	設定しない
立会時間	日中立会 寄付板合わせ：午前 8 時 45 分 ザラバ取引：午前 8 時 45 分～午後 3 時 10 分 引板合わせ：午後 3 時 15 分 夜間立会 寄付板合わせ：午後 4 時 30 分 ザラバ取引：午後 4 時 30 分～翌日午前 5 時 25 分 引板合わせ：翌日午前 5 時 30 分
証拠金	SPAN証拠金を適用する。
サーキットブレーカー幅（SCB 幅）	上下 800 円 夜間立会開始時に前計算区域の帳入値段を基に設定
即時約定可能値幅（DCB 幅）	上下 40 円 基準値段（原則として直近約定値段）を基に設定
建玉制限	設定しない。
希望受渡し	限日現金決済先物取引の「受渡決済の特例」として「希望受渡し」を導入。
希望受渡しの受渡単位	1枚：500グラム（倉荷証券）
EFP 取引の利用可能対象者	白金限日取引においては、当業者以外の委託者もEFP取引を行うことができる。（ゴールドスポットと同様）
商品間 SCO	白金限日取引と金限日取引との組合せを可能にする。
スマート CX において取引所が定める価格変動率	5% ※ ストップロス取引実施細則に定める価格変動率は、白金標準取引及び白金ミニ取引と同じ5%とする。

以上